

四国なでしこ技術サロン（伊予 vol.1）まとめ

1. 概要

名 称	四国なでしこ技術サロン(伊予 vol.1)
開催日時	2023年10月21日(土) 14:00~16:30
開催場所	愛媛県男女共同参画センター 研修室
主 催	(公社)日本技術士会四国本部男女共同参画推進小委員会
共催・協力	徳島県技術士会女性部会・愛媛県技術士会
参加費	無料
参加者数	一般参加者 21名 男女共同参画推進小委員会メンバー18名 一般参加者およびメンバーの子供 6名 応援スタッフ 3名 合計 48名
プログラム	14:00~14:10 第一部：はじめに 14:10~14:30 ミニ講演「男女共同参画の視点からライフデザインを考える ～自分らしい働き方でもいいと思うんです～」講演者：岩井 綾 14:30~14:45 第二部：自己紹介・スタッフ紹介（自己紹介カードにより） 14:45~15:40 グループワーク（ワークショップ方式） 15:40~16:00 グループ発表 16:00~16:30 おわりに（一言感想・講評・アンケートなど） こどもワークショップ 14:30~15:40 ワークショップ ダヴィンチの橋をつくろう！ 15:40~16:30 上記の大人ワークショップと合同

2. 第一部（ミニ講演）の様子



写真1 ミニ講演の様子 講師：岩井 綾

3. 第二部グループワーク（ワークショップ）まとめ

【A班】メインテーマ：①技術者の将来・独立

サブテーマ：①メンタルバランス ②勤務状況、 ③仕事内容

班長（進行役）・補助	仲間真紀・末次綾・中根久幸・日野友
メンバー（参加者）	佐川唯・勝村敏史・遠山寛子・森實良子・戸田恵

キーワード	ポストイット意見・意見交換の内容
メインテーマ①：技術者の将来・独立	
建設コンサルタントで独立するメリットは？	・ →王様になれる。自分で仕切れる。
転職ってどう？	・ やりたい事があれば良いのではないかな。
サブテーマ①：メンタルバランス	
辛い時のやり過ごし方	・ 時間足りず、意見交換できず
バランスは自分で？会社で？	・ 時間足りず、意見交換できず
ワークライフバランスの取り方工夫は？	・ 時間足りず、意見交換できず
サブテーマ②：勤務状況	
社畜って何？ 残業はしてはダメ？	<ul style="list-style-type: none"> ・ 過度な押しつけや強要はダメ。 ・ 悪では無い。仕事が好きでも良い。 ・ 残業が必要なときもある。頑張る時と仕事が少ないときの切り替えが大事。 ・ 会社であれば、運営のために受注金額と労務費などの間でバランスが大切である。
時間短縮のために高速道路を使いたい	<ul style="list-style-type: none"> ・ 時間確保や心理的ストレスを低減する為に有効。 ・ 高速道路料金と残業での人件費を比較して提示してみてもどうか。
契約社員は何故女性が多い？	<ul style="list-style-type: none"> ・ 女性だけでは無い。 ・ 契約社員から社員になるために、資格取得が必要な会社もある。 ・ 責任を背負い過ぎないため選ぶ人も中にはいる。
動物を飼っていると外勤・出張し難い	・ 実家に預けている人もいる。
女性技術者が少ない（支店なので少ない）	・ そもそも少ないし、契約社員である場合が多い。
サブテーマ③：仕事内容	
タスク管理はどのようにしているか？	<ul style="list-style-type: none"> ・ タスクごとに付箋（紙やデスクトップ）を貼る ・ メールを下書きに入れておく
年上の部下への接し方	<ul style="list-style-type: none"> ・ 仕事なので、どんどん言う。 ・ 言いにくいときは、書類に付箋をたくさん貼ってみる。
仕事を嫌がる人への接し方	<ul style="list-style-type: none"> ・ 仕方なく代わりに自分がしてしまう。 ・ 育てるためには、仕事をするように言った方が良い。
若手職員との接し方、育て方 パワハラが怖くて後輩や同僚との距離感がある	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自分の失敗談などをして、自分から近づく。 ・ 話しやすい雰囲気にする。 ・ 指導の後、休むような繊細な人もいるので気を遣う必要がある。

子育てと両立	・ 時間足りず、意見交換できず
その他	
女性は仕事が好き？	・ 真面目でよく働く人が多いイメージがある。 ・ 男女差では無く、個人差ではないか。



写真 2 A班まとめ (模造紙)

【B班】メインテーマ：①メンタルバランス ②将来への不安
サブテーマ：①女性特有の悩み ②技術職を目指した動機

班長（進行役）・補助	馬場弥生・山川けいこ・筒井僚子
メンバー（参加者）	生田万祐子・岩渕友梨・上杉佑子・川村麻菜・長田明日香 ・小田原ゆりか

キーワード	ポストイット意見・意見交換の内容
メインテーマ①：メンタルバランス	
生理前などのホルモンバランスによる体調不良	・ 体調がすぐれないときは、ご褒美的なもので気分転換を図る。 ・ 自分自身だけで対処できなければ、病院にかかって薬の力を借りる。 ・ 今は仕方がないと割り切る。
体調不良時の対人関係	・ 自分がリラックスできるものを職場の身近なところに置いて、自らリラックスモードをつくる。
メインテーマ②：将来への不安	
今後のスキルアップへの不安	・ 自分の技術を伸ばしていきたいと思う気持ちは素晴らしい。 ・ 会社でスキルアップを求めているか否かに関わらず、自分で少しずつ技術的な情報、知識を収集していく。
サブテーマ①：女性特有の悩み	
結婚・育児との両立	・ 結婚、育児をしながら働いている女性技術士はいるので、結婚できないことはない。結婚する、しないは本人次第。 ・ 子育てなどで退職・休職しても、復職することは可能。復職後の自分を想像して、今できることをしておく。

いつ勉強しているの？	<ul style="list-style-type: none"> ・ 子供が寝て起きるまでは私の時間。5時からはお弁当を作る時間になるので、その1時間前に起きて勉強時間を確保。
2つ目の技術士はどうやって選ぶの？やる気を出すの？	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1つの分野を極めると競争相手がたくさんいるけれど、複数の分野の専門家となれば、独自の分野が生まれるので、少しでも興味がある分野があれば、チャレンジしてみるのはいかがでしょうか。
持っている・勉強している資格は仕事に関連するものですか？	<ul style="list-style-type: none"> ・ 持っている資格や勉強したことは、仕事に生かされてくる。無駄なことはない。
子育て中の残業はどうしていたか？	(関連する意見・回答なし)
目標設定、自己管理はどうしていますか？	<ul style="list-style-type: none"> ・ 資格の勉強などしなくてはいけないことが多すぎて、趣味もあるけどそんな時間が取れない。 →趣味は気分転換になって、仕事や勉強がはかどる場合があるので、思い切って趣味にも時間を取ってはどうか。
サブテーマ①②：技術職を目指した動機、勤務状況・仕事内容	
テレワークに関して	<ul style="list-style-type: none"> ・ テレワークは定着しましたか？ →テレワークは定着しなかった。コロナ対策にのみ適用された。 →ある程度定着した。うまく活用している方もいる。 ・ 残業分だけテレワークしたい。 →テレワークが状況によっては効果的であることが証明されてきている。テレワークが有効・有益であるのであれば、ぜひ会社に要望して欲しい。
転職をしたきっかけは？勇気が必要でしたか？	<ul style="list-style-type: none"> ・ 子育てと両立する未来が見えない会社だったから転職。地元に戻った方が良かったため転職。また、その時に資格があれば有利になる。

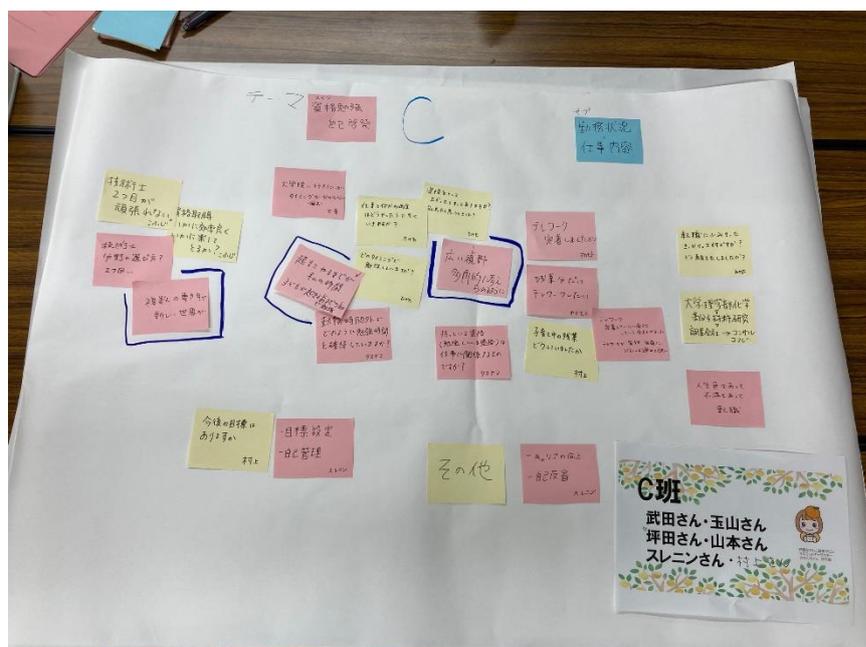


写真 4 C班まとめ (模造紙)

【D班】メインテーマ：①勤務状況 ②仕事内容
 サブテーマ：①家族との時間 ②資格勉強・自己啓発

班長（進行役）・補助	磯田恵美・岩井綾・春口孝之・谷脇準蔵
メンバー（参加者）	富田彩花・永井千尋・松澤ひかり・渡部静香・山口優香

キーワード	ポストイット意見・意見交換の内容
メインテーマ①②：勤務状況・仕事内容	
現場との乖離	<ul style="list-style-type: none"> ベテラン 60 代が主流 →20~30 代の中間層がない
ICT、DX 等デジタルデバイス	<ul style="list-style-type: none"> デジタルデバインド、世代との調整方法 「若い子の参入」ICTの進み?!
サブテーマ①：家族との時間（休日、リラックス）	
疲れた時のリフレッシュ方法	<ul style="list-style-type: none"> お風呂（温泉）、音楽、暖かくして寝る、お酒、何もしない、 動画鑑賞、バッティングセンター、カラオケ、アロマ 心が疲れた時と体が疲れた時で違う →心が疲れた時は話をきいてもらう
休みの日も仕事のことを考えてしまう	<ul style="list-style-type: none"> 寝ても考えてしまう →プラス思考に替える →趣味に没頭する →悩みすぎる前に相談する（聞くこと） →チームで仕事する
サブテーマ②：資格試験（技術士、一級土木施工管理技士）・自己啓発	
資格勉強のモチベーションの上げ方	<ul style="list-style-type: none"> 180~200 時間の勉強が必要（技術士） 会社で女性初、一発合格をめざす 技術士持っていたらどこでもいける、若手で取る、価値が上がる
その他：産休	
<ul style="list-style-type: none"> 技術者の産休について 産休・育休 子育て中の働き方 	<ul style="list-style-type: none"> 女性が他にいない 会社としてもメリットになるので産休・育休は取得した方が良い 定年までの長いスパンで考えると子育て時期はそう長くない

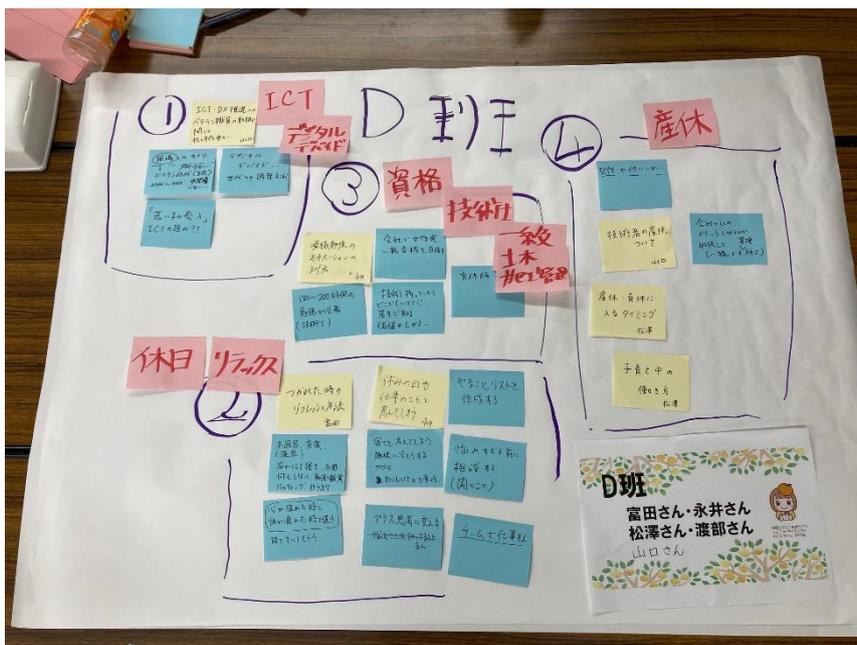


写真 5 D班まとめ（模造紙）

【子ども班】テーマ：ダ・ヴィンチの橋を作ろう！

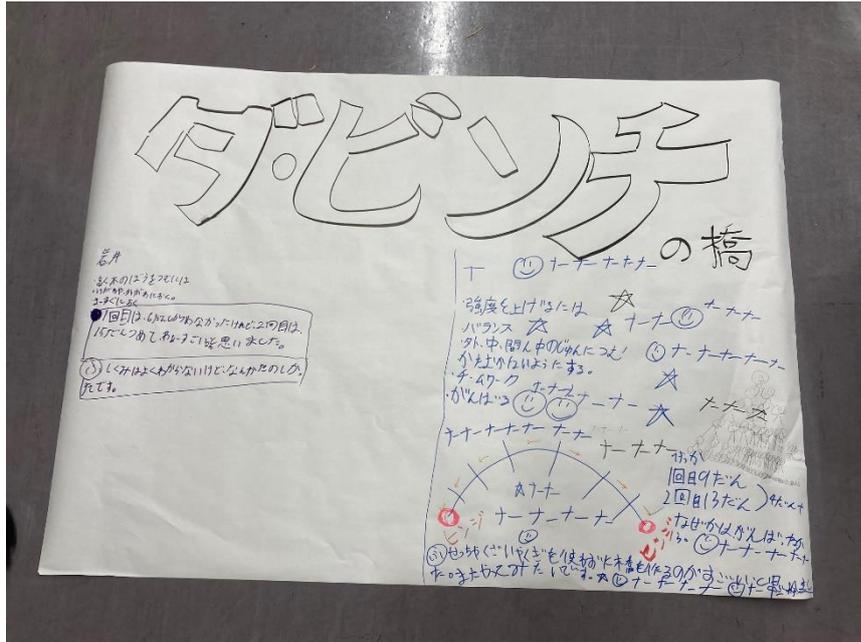


写真6 子ども班まとめ（模造紙）

4. 第二部（グループワーク）の様子



写真7 第二部の全体の様子



写真8 A班(左)・B班(右)の様子



写真9 C班(左)・D班(右)の様子



写真10 子ども班(左)・ベビー班(右)の様子



写真11 A班(左)・B班(右)発表の様子



写真12 C班(左)・D班(右)発表の様子



写真 13 集合写真（マスクを外して）

5. アンケートまとめ

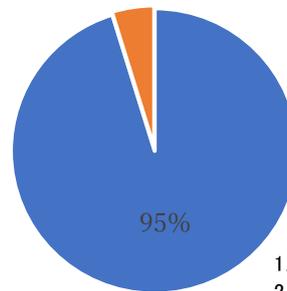
1) 問1. 楽しかったか？

問1では、今回の技術サロンが楽しかったかどうかについて択一回答を促した。

楽しかったと回答した人は95%(20名)、まあ楽しかったと回答した人は5%(1名)となっており、概ね楽しい会合であったことが伺える。

問1. 楽しかったですか？

5% 0% 0%



1. 楽しかった
2. まあ楽しかった
3. あまり楽しなかった
4. わからない

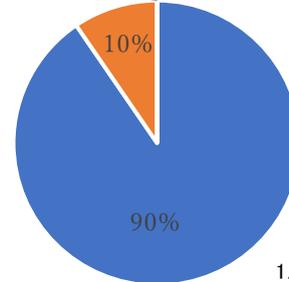
2) 問2. 参考になったか？

問2では、今回の技術サロンが自分の方向性の参考になったかどうかについて択一回答を促した。

参考になったと回答した人は90%(19名)、まあ参考になったと回答した人は10%(2名)となっており、概ね参考になったことが伺える。

問2. 参考になりましたか？

0% 0%



1. 参考になった
2. まあ参考になった
3. あまり参考にならなかった
4. わからない

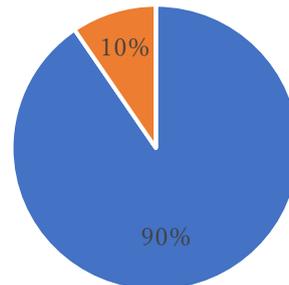
3) 問3. 今回の話し合いの形式は？

問3では、ワークショップ形式を用いたグループワークの形式について択一回答を促した。

良かったと回答した人は95%(19名)、まあ良かったと回答した人5%(1名)となっており、概ね話し合いの形式について適切であったことが伺える。

問3. 話し合いの形式は？

0% 0%



1. 良かった
2. まあ良かった
3. あまり良くなかった
4. わからない

4) 問4. 話ができただか?

問4では、グループ内で自分の話ができただかどうかについて択一回答を促した。

話ができたと回答した人は86%(18名)、まあ話ができたと回答した人は9%(2名)、あまり話ができなかったと回答した人は5%(1名)となっており、大半の参加者は話ができただことが伺えるが、次の問いの「話が聞けたか」に対する回答と比較すると若干話し足りないと感じている人がいることが推察される。

問4. グループ内で話ができただか?



5) 5. 話が聞けたか?

問5では、グループ内で他の人の話が聞けたかどうかについて択一回答を促した。

話が聞けたと回答した人が95%(20名)、まあ話が聞けたと回答した人が5%(1名)となっており、概ね他の人の話を聞けたことが伺える。

問5. グループ内で話が聞けたか?

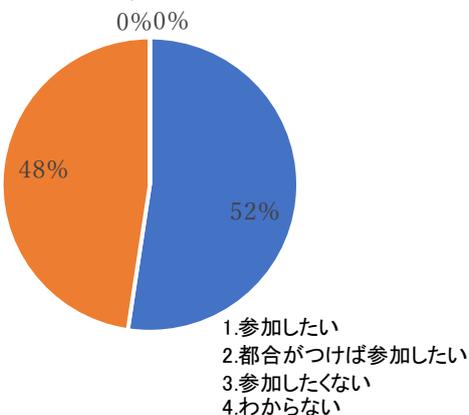


6) 問6. 次回も参加したいか?

問6では、次回の技術サロンへの参加意向にについて択一回答を促した。

参加したいと回答した人は52%(11名)、都合が付けば参加したいと回答した人は48%(12名)、参加したくない、わからないと回答した人はいなかった。

問6. 次回も参加したいですか?

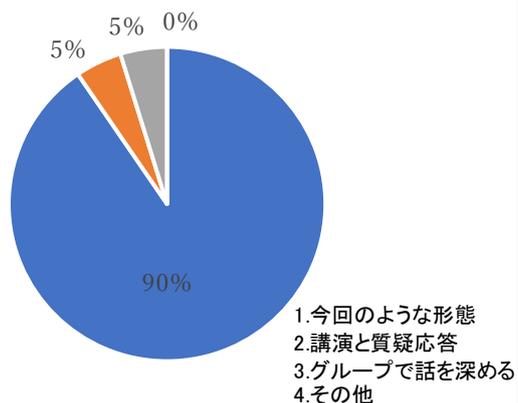


7) 問7. 今後の開催形態は?

問7では、今後の開催形態(二部構成)にについて択一回答を促した。

今回のような形態と回答した人が90%(19名)、講演と質疑応答と回答した人が5%(1名)、グループで話を深めると回答した人が5%(1名)となっており、概ね今回の開催形態で良いことが伺える。

問7. サロンの形態は?



なお、今年度から、開催日は10月第3土曜日を「なでしこの日」とし、四国本部行事として決定しているため、昨年度までアンケート項目にあった開催時期への希望は、今回から項目には入れていない。

8) 問8. 自由意見

問8では、サロンの感想や今後の開催に向けての要望等について記述回答を促した。以下にそれぞれの記述をキーワードにまとめて記載する。

抜粋キーワード	記述回答
色々な意見や体験談が聞けた・参考になった	<ul style="list-style-type: none"> ・いろいろな視点の意見・悩みが聞けてとても勉強になりました ・参考になるお話をたくさん聞けてとてもよかったです ・他の方の意見・考えが聞けて勉強になりました ・普段聞けないことを聞けました ・とても参考になりました
貴重な体験・時間になった	<ul style="list-style-type: none"> ・貴重な体験でした ・本日は貴重な時間をありがとうございました
キャリアの向上	<ul style="list-style-type: none"> ・キャリアの向上
開催時間	<ul style="list-style-type: none"> ・開催時間を早めてほしい
開催規模と機会	<ul style="list-style-type: none"> ・小さい規模で年に複数回このような機会があればよいと思った
グループワークの時間	<ul style="list-style-type: none"> ・もっとグループでの話し合いの場があればいいと思います
参加者とスタッフのバランス	<ul style="list-style-type: none"> ・参加者よりもスタッフの方が中心的すぎたように感じるので、もう少し参加者が主体的に参加できるバランスがよいと思う
話しやすかった 楽しかった お礼	<ul style="list-style-type: none"> ・グループワークはとても話しやすかったです ・毎回いろいろな話ができて楽しいです ・本当に楽しかったです ・楽しかったです(2名) ・参加させていただいてありがとうございました ・ありがとうございました(7名)

6. 新型コロナウイルスおよびインフルエンザ感染予防対策

新型コロナウイルスおよびインフルエンザ感染予防対策として、参加者全員がマスクを装着して開催した。徳島県技術士会女性部会において過去4回開催した阿波なでしこ技術サロンでは、お菓子とお茶等を飲食しながらの開催であったが、「四国なでしこ技術サロン(阿波VOL.5)」より、新型コロナウイルス感染予防対策の一環として、飲み物(ペットボトル)の配付だけとし、サロン開催中のお菓子等の食べ物は中止して、お菓子はサロン終了後にお土産として配付した。